

月刊



平成22年10月1日発行 通巻177号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

湖国が滋る・水と緑の街づくり

CONTENTS

- ・第31回近畿建築祭開催のご案内 2
- ・青年部あーき塾 高木住道場「美しい住まいのあかり」... 3
- ・青年部会35周年記念研修旅行2011 in 韓国ソウルのご案内 4
- ・青年部 家族親睦事業案内「ウッディバル余呉&長浜黒壁散策」 5
- ・青年部 ゴルフコンペ開催のお知らせ
- ・青年部会 ベニヤドーム in たかしま市民祭り 報告 ... 6
- ・青年/女性部会 平成22年度滋賀県総合防災訓練にブース出展報告
- ・近畿建築士会協議会青年部会 滋賀会議 報告
- ・女性部会 Do.シリーズ No.56実習PART4 報告 ... 7
- ・女性部会 平成22年度近畿建築士会協議会女性部会合同見学会 報告
- ・瑕疵担保責任保険『まもりすまい保険』・『まもりすまいリフォーム保険』等及び設計施工基準についての説明会のご案内 ... 8
- ・支部だより 9
 甲賀支部・湖北支部
- ・事務局長就任のごあいさつ
- ・10月の暦 10
- ・田中みきおさんの中米見聞録〈第11回〉
- ・滋賀の街道



滋賀の街道
 (第13回)

北国街道「木之本宿」

北国街道は鳥居本宿にて中山道と分岐し越前(現在の福井県)を経て金沢城下へ通じる近畿・東海と北陸地方を結ぶ重要な幹線道であった。

木之本宿は近江北端の豪雪山岳地帯手前に形成された宿場町であり木之本地蔵院(浄信寺)の門前町としても栄えた所である。現在も旧街道沿いには本陣や旅籠であった建物も残り、造り酒屋、しょう油屋等が昔の屋号を看板に軒を連ねている。

木之本地蔵院周辺には歴史的にゆかりのある建物も多く、街道沿いの商家では地元の人々によるギャラリー等も開かれている。又、木之本宿の中心地「問屋跡地」に建つ旧滋賀銀行の建物は現在「きのもと交遊館」として甦り、訪れる人々をもてなしている。

写真は街道沿いの造り酒屋である、三層屋根に土塀と門のある店構えは木之本宿の繁栄振りを今に伝えている。

第31回近畿建築祭開催のご案内

9月号でも予告いたしました通り、恒例となっております近畿建築祭を本年度は滋賀県で開催いたします。近畿2府3県からも多くの建築士の方々が参加されます。

式典終了後は、彦根コースと湖北コースに分かれてのエクスカージョンを計画いたしました。

さらに、当日スタッフとしてご協力いただける方も同時募集いたします。下記申込欄の「スタッフ」に○印をつけてお申し込みください。

みなさまからの多数のお申し込みをお待ちしております。

◆日 時：平成22年11月20日(土) 受付 10:30～

◆場 所：滋賀県立文化産業交流会館 小劇場

米原市下多良2丁目137

TEL.0749-52-5111

◆参加費：〈彦根コース〉 4,000円(定員 60名)
 〈湖北コース〉 3,000円(定員100名)
 ※スタッフ参加の場合は2,000円となります。

◆申込期日：10月20日(水) ※ただし、定員になり次第締め切ります。

◆申込方法：下記申込用紙にてお申し込みください。

◆当日のスケジュール

【第1部 講演会・式典】

11:00 開 演

11:15 講演会『秀吉のまちづくりと近江の庭園』

講師：長浜城歴史博物館学芸委員・太田浩司氏

11:45 式 典

12:00 第1部終了

12:10 昼 食

【第2部 エクスカージョン】



姉川古戦場



彦根城と玄宮楽々園

彦根コース		湖北コース	
〔彦根城お堀めぐりと玄宮園散策・御書院棟現場見学コース〕		〔2011年大河ドラマ「お江の方」ゆかりの湖北戦国街道めぐりコース〕	
13:00	彦根城博物館 ↓ 彦根鉄砲隊演舞 ↓ 彦根城屋形船乗船 ↓ 彦根駅にて解散	13:30	姉川古戦場 ↓ 浅井歴史民俗資料館 ↓ 孤達庵紅葉が有名な小堀遠州作の庭園 ↓ 米原駅にて解散
17:00		17:30	

※交通状況により時間は多少前後いたします。あしからずご了承ください。

近畿建築祭 申込用紙

11.20(土)

支部	フリガナ/お名前	携帯 TEL	参加方法	エクスカージョン
支部	-----		一般参加	彦根・湖北
			スタッフ参加	
支部	-----		一般参加	彦根・湖北
			スタッフ参加	

お申し込みはFAXにて・・・(社) 滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602> (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

あーき塾2010 高木住道場「美しい住まいのあかり」

『どこ照らしとんねん! (怒)』のキャッチフレーズで年間100回以上の講演を行っておられるカリスマ照明デザイナー高木英敏氏の照明セミナーを「あーき塾2010」として開催いたします。

過激なタイトルや迫力のあるセミナーですが、そこには氏の熱い思いが込められております。現場で培った膨大なノウハウを基に近年の照明計画に大きくメスを入れていくその様は、まさに『目から鱗が落ちる』そのものです。是非ふるってご参加下さい。

- 日 時：平成22年11月29日(月) 受付 18:30～
19:00～21:15 (セミナーは120分程度)
- 場 所：草津市立まちづくりセンター 301号室
草津市西大路町9-6 TEL.077-562-9240
- 参加費：無 料
- 定 員：60名(ただし締切日前でも定員になり次第締め切ります。)
- 申込方法：下記申込用紙にご記入の上、(社)滋賀県建築士会事務局あてに11月19日(金)までにお申し込みください。受付が完了いたしましたら、「申込確認票」を送信いたしますので、必ずFAX番号またはメールアドレスをご記入ください。

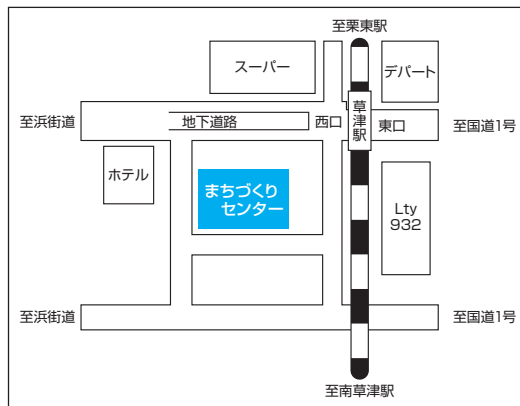


講師 ^{たか き} 高木 ^{ひで とし} 英敏氏

●大光電機株式会社 大阪TACT チーフデザイナー
プロフィール

1968年 福岡県生まれ
1990年 九州産業大学芸術学部デザイン学科工業デザイン専攻卒業
1990年 大光電機株式会社 TACT大阪デザイン課入社

大学で工業デザイン及び、重度心身障がい児の為の福祉デザインを学ぶ。大光電機入社以来、公共施設・商業施設・ホテル・アミューズメントといった幅広いジャンルの空間演出を手掛けている。近年、住宅分野への取り組みを本格化させ、住宅照明のプロフェッショナルとして活動中。実物件を手掛けながら、全国各地で年間150回以上の講演活動も行い、住宅文化の向上に貢献している。



※駐車場はありませんので、お車で越しの方は、コインパーキングをご利用下さい。

あーき塾参加申込書

11.29(月)

お名前	連絡先 (FAXまたはメールアドレス)	会員/会員外
		会 員 ・ 会員外
		会 員 ・ 会員外
		会 員 ・ 会員外

お申し込みはFAXにて・・・(社) 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは... TEL.077-522-1615)

研修旅行2011 in 韓国ソウルのご案内

韓国の、建築・食・買・遊を満喫しましょう！

今年度は海外 Koreaにみんなで行こ〜リア

今年度の研修旅行は、韓国ソウルです。ソウルで世界的建築家による現代建築物を見学し学びます。また、現在復元中である韓国の国宝第1号に指定されている南大門（崇礼門）を見学します。
 その他、ショッピングあり、遊びあり楽しい事が盛り沢山です。皆様のご参加をお待ちしております。



火災前の南大門（崇礼門）

ソウルの豆知識

1. ソウルの気候編	
ソウルの位置	緯度は、日本の都市では福島市や新潟市に相当します。
ソウルの気候	韓国の北西部にあるソウルは、亜寒帯冬季少雨気候に属しています。夏は比較的高温で、冬はごく寒冷の大陸性気候。冬季には氷点下30〜40度以下になる地域もあり、北半球の寒極（地球上で最も低温な地点）が存在するなど気温の年較差が非常に大きい。夏は降水量があるが、冬は降水量（積雪）がきわめて少ない。
ソウルの気温	年間気温12.5度、年間最高気温16.9度、年間最低気温8.2度（1971年〜2000年の30年間の平均。世界気象機関データ）では、私たちが研修に行く2月は？平均最高気温4.1度、平均最低気温−4.1度、降水日数6日、降水量23.6mm。少し寒いかも、防寒対策をお願いします。
次回はソウルの豆知識 2. 研修地編です。研修に訪れる場所を紹介します。	

日程 (予定)	平成23年2月18日(金)〜20日(日)	
	2月18日	10時15分 関空 集合 11時55分 出発 ロッテシティホテル宿泊
	2月19日	9時 ホテル出発 見学・ショッピング ロッテシティホテル宿泊
	2月20日	9時 ホテル出発 14時15分 仁川空港 出発 16時 関空着 解散
行き先	韓国ソウル近辺(東大門デザインパーク & パーク、ソウル大学美術館、梨花女子大学他)	
募集人員	40名(会員及び会員家族)	
参加費	会員/70,000円 ご家族/80,000円	
申込み	下記の申込用紙に必要事項を記入の上、建築士会事務局までFAXお願いします。	
締め切り	平成22年12月25日(土) ※ただし、定員になり次第締め切ります。参加者には後日詳細をお送りします。	

青年部会 研修旅行2011 in 韓国ソウル 申込用紙 2011.2.18(金)〜20(日)

お名前 (フリガナ)	住所	連絡先 (TEL)	備考
-----	〒 -	- -	会員・家族
-----	〒 -	- -	会員・家族

お申し込みはFAXにて・・・(社)滋賀県建築士会 事務局<FAX.077-523-1602> (お問い合わせは... TEL.077-522-1615)

※お名前はパスポートの氏名でお願いします。

～緑あふれる余呉の森で、大自然との
フレンドリーな関係を見つけてみませんか?～

皆様お待たせしました!毎年恒例、秋の家族親睦旅行です!

今年の旅行は、ウッディパル余呉での大自然満喫旅と、長浜黒壁周辺の散策を企画しました。会員相互の交流親睦や家族親睦をさらに深めるために、多数の参加をお待ちしています。

まだまだ
募集中
です!!



- 日時** 平成22年10月30日(土) 8:00～17:40〈予定〉
- 場所** 長浜市(お昼はウッディパル余呉にてバーベキュー)
- 募集定員** 40名(会員及び会員家族)
※ただし、締切日前でも定員になり次第締め切ります。【締切10月15日(金)】
- 参加費用** 大人 2,500円 子ども 1,500円(3歳以上対象)【当日ご持参ください。】
- 申込方法** 下部のお申込欄に必要事項をのれなくご記入いただき、(社)滋賀県建築士会事務局までFAXを送信してください。

行	程
大津駅前逢坂ビル前8:00	—大津IC—菩提寺PA8:20—彦根IC—彦根バスターミナルJR側9:00—彦根IC—長浜IC—長浜ジャスコ前9:20—ウッディパル余呉【自由行動～アスレチック、パターゴルフ等】10:20～12:00、バーベキュー【昼食】12:00～13:40—長浜黒壁周辺【自由散策】13:40～16:00—長浜ジャスコ前16:10—長浜IC—彦根IC—彦根バスターミナルJR側16:40—彦根IC—菩提寺PA17:20—大津駅前逢坂ビル前17:40頃



青年部 家族親睦事業参加申込用紙

支部	フリガナ/お名前	年齢	当日連絡先(携帯TEL)	FAX	乗車場所
支部				大津駅・菩提寺PA・彦根駅
支部				大津駅・菩提寺PA・彦根駅
支部				大津駅・菩提寺PA・彦根駅
支部				大津駅・菩提寺PA・彦根駅

お申し込みはFAXにて・・・(社)滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602> (お問い合わせは... TEL.077-522-1615)

第6回 ゴルフコンペ開催のお知らせ

9月号でご案内いたしましたが、まだまだ募集人数に余裕がございます。
みなさま誘い合わせの上、是非ご参加頂きますようによろしくお願い致します!
詳細は、月刊「家」9月号をご覧ください。



青年部会では8月28日(土)、「第4回たかしま市民祭り」の体験学習コーナーにベニヤドーム&木のパズルを出展しました。今年は新旭にある「風車村」に会場を移しての開催でした。当日は今夏を象徴する『猛暑日』で、木のパズルに集中しすぎると熱中症になるのでは?というくらいの暑さでした。参加してくれた子供たちもパズルよりも芝生の上に展示したベニヤドームに避難して楽しんでいることが多かったようです。また、山本湖西高島支部長より差入も頂きました。紙面を借りてですが御礼申し上げます。



女性部会と青年部会は9月5日(日)に、平成22年度 滋賀県総合防災訓練にブース出展してきました。

この日は、9月1日の防災の日になみ、県内各地にて、防災訓練が開催されました。今年のメイン会場となった草津市矢橋帰帆島多目的広場では、大規模な訓練及び防災に関する様々な展示等が行われました。県建築士会として、テント1/2のスペースをお借りし、女性部会と青年部会が担当し、日頃の防災に関する取り組みのパネル展示、住宅耐震相談、ベニヤドームの展示を行ってきました。

ベニヤドームは、防災に関係無いと思われるかも知れませんが、災害発生時の避難場所での、プライベート空間確保に利用出来るのでは?との発想のもと、『ベニヤドームでプライベート空間を…』と提案しました。

避難場所(体育館等)では、プライベート空間がなく、赤ちゃんの授乳や女性の更衣など、不便な事も多いのが実情で、そんな時に簡単に作れるベニヤドームが役立つのでは?との説明に、消防や自衛隊の関係者の方々に多く興味を持って頂きました。ベニヤドームの説明と共に建築士会のPRも行いました。閉会式に駆け付けられた嘉田知事にもしっかりと建築士会&ベニヤドームをPRできました。

朝早くから酷暑の昼過ぎまで、お手伝い頂きました女性部会と青年部会のみなさま、大変ありがとうございました。(文：青年部会 野邑)



平成22年9月11日(土)大津にて近畿建築士会協議会青年部会滋賀会議が行われました。各委員会(地域実践活動委員会、資質向上委員会、情報ネットワーク委員会)の進捗状況報告、(社)日本建築士会連合会 青年委員長 大石委員長より連合会青年委員会の状況報告、(社)京都府建築士会女性部会より京都で来年開催される『全国女性建築士連絡協議会』の案内をして頂きました。又、11月20日滋賀で開催される近畿建築祭の案内もさせて頂きました。御参加頂きました皆様、本当にありがとうございました。



(社)日本建築士会連合会
青年委員長 大石委員長



(社)京都府建築士会女性部会



定例会議状況

Do.シリーズ No.56 デジカメによる建築写真の撮り方 実習PART4 ～デジカメ画像をイジってみよう～ 報告

9月7日(火)滋賀県建設会館内にて、デジカメによる建築写真の撮り方シリーズの締めとなる～デジカメ画像をイジってみよう～講習会を開催しました。全シリーズ参加の方も数名おり有意義な講習会となりました。

プロジェクターを用いて、撮影から画像出力までの流れ、画像加工に入るまでにしておく作業用フォルダの作成手順、加工画像の保存の仕方について細かく学びました。前回の被写体、伝統構法「梓の家」をモデルに画像をイジってみました。黒を強調して画像を締めるという技、青く写る白壁を本来の白に補正する方法、建築物には重要な歪みの補正方法について講義を受けました。加工画像は整理しながら保存すること、プリント用紙の種類と画像の相性など経験に基づく情報も教えて頂きました。

入門編シリーズとして開催してきましたデジカメ講習会でした。オートモードでデジカメ任せの撮影をしていたのが、デジカメの機能を駆使して考えながら撮影するようになりました。カメラは奥深いです。楽しいです。長きに渡り講師を務めてくださった松居直和様、ありがとうございました。



画像加工のデモンストレーション



加工画像とプリント用紙による印象の違い

平成22年度 近畿建築士会協議会女性部会合同見学会 報告

9月18日(土)、まだ残暑の厳しい中、奈良県西大寺で近畿建築士会協議会女性部会合同見学会「平城遷都1300年祭と第一次大極殿」が開催されました。近畿圏全域から総勢60名(滋賀県からは7名)の参加で、午前中は独立行政法人国立文化財機構の奈良文化財研究所 文化遺跡部建造物研究室の島田敏男室長による「第一次大極殿(平城宮の中心施設)の復原」についての講演、午後は現地見学という丸一日かけての勉強会でした。

「古代の建築物の復原」というのは発掘遺構・遺物、その他文献資料・絵画資料、現存する古代建築の分析などから推定される数多くの可能性の中から「一番可能性が高いであろうと思われる一説を表現した物である」という考え方だそうです。

第一次大極殿の遺構からは基壇と建物の平面規模しかわからず、基壇の詳細な形状は瓦・石といった遺物・「年中行事絵巻」などの絵画資料から検証・推定されます。上に建つ木造部分の形を推定する直接の資料はさらに限られているため、現存する古代建築を調査することで遺構から復原される基壇と建物平面に合致する建築物を推定するそうです。ひとつひとつの可能性を分析し検証を積み上げ、最終的に一つの「復原建築物」の設計図を作り上げる過程を、スライドを交えながらわかりやすく説明していただき、普段なじみの無い「古代の建築物の復原」という膨大なプロセスを大変興味深く学ぶことができました。平城遷都1300年祭に合わせて復原された第一次大極殿は、構造的安全を確保しながら、できる限り当時の建築工法を忠実に再現したい、という研究者の思いから免震構造が採用されています。

昼食は、古代食を現代風にアレンジしたものをいただきながら、他県の建築士会の皆様と楽しく歓談しました。他県の建築士同士で交流を持ち情報交換できる機会はとても貴重ですので、このような機会を活用し、建築士としての知識や意識の向上に励んでいきたいなと思った熱い(暑い)一日でした。

東院庭園
隅楼の見学第一次太極殿
内部見学

遺構展示館



集合写真

瑕疵担保責任保険『まもりすまい保険』・『まもりすまいリフォーム保険』等 及び設計施工基準についての説明会のご案内

(財)住宅保証機構
 (財)滋賀県建築住宅センター

国土交通省より住宅瑕疵担保履行法に基づき、昨年保険法人の指定を受け、新築時の『まもりすまい保険』の業務を開始させて頂いておりますが、今年度から始めました『まもりすまいリフォーム保険』・『まもりすまい既存住宅保険』又、既存住宅流通活性化事業（リフォームの補助制度）等につきまして説明会を開催させていただきます。

公私ご多用のことだと存じますが、万障お繰り合わせの上、この機会に説明会を受講いただきますよう、よろしく願いいたします。

- 開催日時：平成22年10月27日(水) 13:30～16:45（受付13:00～）
- 開催会場：ピアザ淡海「ピアザホール」 大津市におの浜1-1-20 TEL.077-527-3315
- 講習内容：①『まもりすまい保険』・『まもりすまいリフォーム保険』・『まもりすまい既存住宅保険』
 既存住宅活性化事業（リフォームの補助制度）について
 ②住宅建設の技術的課題『設計施工基準』並びに改訂内容について
 ③保証事故関係について
 ④その他
- 定員：250名〈先着順です。定員になり次第締め切ります。〉
- 申込方法：下記申込欄に必要事項をご記入の上、FAXしてください。
- 申込先：財団法人 滋賀県建築住宅センター FAX.077-569-6561
- 申込締切：平成22年10月8日(金)



瑕疵担保責任保険『まもりすまい保険』・『まもりすまいリフォーム保険』等説明会 申込書

申込日 月 日

まもりすまい保険及び まもりすまい保険及びリフォーム保険	日時	平成22年10月27日(水) 13:30～16:45		
	会場	ピアザ淡海 ピアザホール (滋賀県立県民交流センター)		
事業所名				
※事業者番号 (財)住宅保証機構の登録事業所の方は記入				
住所	〒 -			
電話	-	-	FAX	-
受講者名	部署		役職	

お申し込みはFAXにて・・・(財)滋賀県建築住宅センター〈FAX.077-569-6561〉(お問い合わせは…TEL.077-569-6501)

甲 賀 支 部

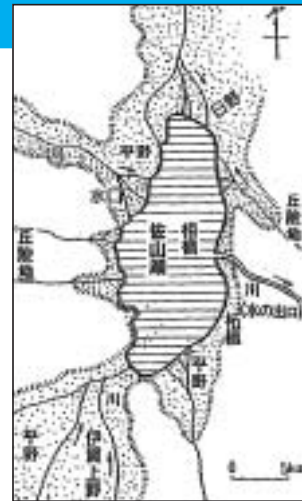
甲賀湖、そのなれの果て

今から約300万年前、現在の伊賀北部から日野にかけて甲賀湖（佐山湖）と呼ばれる湖がありました。約600万年前に出現した古琵琶湖の歴史の中でも最大の大きさの湖であったとされています。現在の北湖と同じくらいだったようです。

この甲賀湖にそそぐ川は現在とは逆に八日市や野洲方向から流れていました。50万年という長期にわたって河川の堆積物が湖底に蓄積し湖は消滅します。その堆積物が現在、甲賀地域に広範囲に分布する甲賀累層と呼ばれる地層となりました。厚さ100mにも及ぶこの層は主に固結した粘土層でこの地の建物基礎を支える良好な支持地盤となっています。

甲賀湖が消滅した後は蒲生湖の時代があり、その後、約100万年前に現在の琵琶湖が誕生することになります。何気ない地層にも地球の歴史のロマン?が感じられます。

(詳しくは横山卓雄著「移動する湖、琵琶湖」京都・法政出版で)



湖 北 支 部

家族旅行へ行ってきました!

日時：平成22年7月30日(金)～8月1日(日)

場所：東京ディズニーランドorディズニーシー

毎年恒例の家族旅行を士会、賛助会、技士会との合同で開催致しました。募集期間が短かったにもかかわらず34名の参加が有りました。30日の夜、バスに乗り翌朝6時頃に到着。ランドとシーに分かれ終演まで楽しんで、翌朝長浜に無事帰って来ました。当日も暑い日でしたが、おみやげと笑顔いっぱいの車中でした。なかなか家族で遠出が出来ない昨今ですが、こういう機会を生かした旅行も意義のあるものだと思います。



見学会開催のお知らせ

『伝統的町屋建築の耐震診断・改修の実例～解説と見学会』

(江戸時代からの250年前の寺小屋の建物を耐震化しました)

先着20名限定!

*日時：平成22年10月25日(月)

15:00～16:00 (14:45受付開始)

*場所：彦根 街の駅 「寺子屋 力石」

彦根市河原2丁目3-6/花しょうぶ通り

湖北支部では、昨年より滋賀県立大学環境科学部 環境建築デザイン学科の高田先生を講師にお迎えし、耐震診断法の講演会を開催してきました。今回は、講師が携われ実際に耐震改修された建物の見学会を企画いたしました。現地で実際に耐震補強工事をされた建物の見学と耐震診断の計算書の公開、補強設計をどういった観点から行ったか、耐震診断、補強工事などでご苦労された点、耐力壁に格子パネルを選択されて良かった点などの解説も予定しています。

ふるってご参加いただき、是非とも日々のお仕事に活かしていただきますようお願い申し上げます。

申込方法：10月20日(水)までにFAX：0749-63-9646

(株)茂森工務店 まで。

(担当/茂森TEL：0749-63-5556)

☆受け付けた方へは現地の地図をFAXします。申し込んでから3日以内に地図のFAXが無い方はTEL下さい。

☆現地集合・解散です。近くの有料Pを利用下さい。駐車場はセンターP、大安Pをご利用ください。

◆ 事務局長就任のごあいさつ ◆

このたび、縁がありまして、この4月より「建築士会事務局」に勤めさせていただいております。

歳は取っておりますが、浅学非才の身であり、建築関係についても無知の状態ですが、勤めさせていただいた以上は、士会発展と会員の皆様のために私なりに精一杯、職務に励みます。

何卒、会員及び役員の皆様の温かいご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。(高木久男)



10月の暦

1	金	先勝		11	月	赤口	体育の日	21	木	仏滅	
2	土	友引		12	火	先勝		22	金	大安	全国大会(佐賀県)
3	日	先負		13	水	友引	・四役会 ・理事会	23	土	赤口	全国大会(佐賀県)
4	月	仏滅	継続能力開発委員会					24	日	先勝	
5	火	大安		14	木	先負		25	月	友引	
6	水	赤口		15	金	仏滅	地域貢献活動センター委員会	26	火	先負	
7	木	先勝		16	土	大安		27	水	仏滅	
8	金	先負		17	日	赤口		28	木	大安	
9	土	仏滅		18	月	先勝		29	金	赤口	
10	日	大安	・一級建築士試験(設計製図)	19	火	友引		30	土	先勝	青年部家族親睦事業
			・木造建築士試験(設計製図)	20	水	先負		31	日	友引	

ドミニカ通信

田中みきおさんの中米見聞録

第11回

公共の乗り物グアギータ guaguita

道路を走る市民の足としての交通機関はこの国では多様だ。その中でよく利用され特徴的なものグアギータguaguitaを紹介しよう。

大きさはワンボックスタイプのワゴン車のサイズである。日本車が多いがびっくりするほど古い。扉がないのは当たり前。あってもいつも開いた状態で走っている。定員は8人から10人くらいまでかと思う。一度数えてみた。何と24人乗っていた。運転席の隣の席には3人、対面式で6人4人とまったく定員を無視している。さらには、あいた扉から体を外に出して車につかまりながら乗っている乗客が3名ほどいる。そんな乗り物である。運転手もしくは料金徴収員にお金を払う。車両が小さな分機動力があつてバスと同じルートや公共のバスが走らないルートを走っていることもある。とにかく決まったルートを守る交通機関である。

空席があると運転手が窓から手を出して合図をしている。それに呼応してタクシーのように合図して止めるのである。そして、乗り降りの場所は乗客しだいで自由である。料金は一律15ペソ(約45円)だ。



前面ガラス窓に張られたルートを示す看板。RUTA37(ルート37)



渋滞や信号で止まるたびに扉につかまり立ちで乗っている乗客は足を地につけて休む

滋賀の街道

北国街道沿いの商家の軒先には「うだつ」がある、他の地方の「うだつ」は隣家に沿って屋根より上に立ち上げたものもあるが、木之本宿のものは中山道鳥居本宿や醒井宿でも見られた「そでうだつ」と呼ばれる軒下に設けた防火と装飾を兼ねた様式のものである。木之本宿はかつて二度の大火に見舞われ、街道沿いの多くの商家や民家が焼失したとされる、街道沿いの商家には防火のための「うだつ」が多く残るのもそうした歴史からかも知れない。

門前町木之本の中心である白鳳三年(675年)始まりとされる木之本本地蔵院は、二度の大火から焼失を免れ、創建時の姿で今日も多くの人を迎えている。

木之本宿



街道沿いの町家と「そでうだつ」



木之本本地蔵院(浄信寺)